

平成23年度第1回花巻市地域包括支援センター運営協議会議事録

- 1 日 時 平成23年7月22日（金）午後2時45分～午後3時30分
- 2 場 所 花巻保健センター 集団指導室
- 3 配布資料 別添のとおり
- 4 出席者 委員 小早川隆文、菊池光市、松岡静久、若松知子、狩野隆史、鈴木芳信、橋本純子、朝倉千里、藤本莞爾、高橋照幸、寒川尚周
(欠席：大芦洋悦、三浦良雄、川村美博、鈴木陽子)
- 事務局 花巻市生活福祉部長 大竹 昌和
生活福祉部長寿福祉課長 内館 桂
長寿福祉課長補佐 高橋 和廣
同 高齢福祉係長 駿河 ひとみ
同 上席主任 似内 泉
同 主任 大和 あゆみ
同 副主任 八重樫 直子
健康こども部健康づくり課
成人保健係主任主査兼係長 佐藤 陽子
大迫総合支所市民サービス課
生活福祉係主任主査兼係長 佐藤 敏枝
石鳥谷総合支所市民サービス課
生活福祉係主任主査兼係長 佐々木 和則
東和総合支所市民サービス課
生活福祉係上席主任 佐藤 敏子

5 会議内容は次のとおりである。

開 会 高橋補佐

欠席の委員を確認し、過半数が出席していることから会議の成立を報告。

会長あいさつ 寒川会長

介護保険がスタートして12年目。高齢者の役に立ちたいと思って委員を務めてきたが、自分自身も高齢者の仲間入りをしてきた。これを区切りに、今期で委員を退任したいと考えている。

議 長 花巻市地域包括支援センター運営協議会設置要綱第4条第2項に基づき、会長が議長となる。

- 協 議 (1) 平成22年度 花巻市地域包括支援センターの事業実績について
(2) 平成23年度 花巻市地域包括支援センターの事業計画について
(内館長寿福祉課長が説明。)
(3) 平成22年度介護保険予防特別会計 地域支援事業の状況について

(成人保健係主任主査兼係長が説明)

質疑応答

松岡委員 権利擁護事業について。成人後見人制度に関する相談から制度利用に至ったのは、市長申し立てか本人申し立てか(参考資料、p3より)。

八重樫副主任 平成22年度の市長申し立てはない。制度利用した1件は本人申し立て。(補足として)相談件数内訳の「その他」は、日常生活支援事業についてである。

議長 参考資料の表が解りづらい。表記に工夫がほしい。また、言葉の使い方として、特定高齢者は解りづらいので2次予防に統一した方がいいのでは。

橋本委員 先日の市の広報に地域包括支援センターについて掲載されていてよかった。地域包括支援センターがどのような相談を受けているか、内容をお知らせする機会もあればいい。コミュニティFMなどを使い、公共の場で広く広報を続けていただきたい。

議長 和光市の広報は、介護保険について分かりやすく説明していた。行政としてどこまでやるということをはっきり説明していた。

内館課長 地域包括支援センターについては、コミュニティFMのほか、コミュニティ会議の広報なども活用して、市民の理解が深まるように広報をしていきたい。

その他 1 審議会の統合について
(高橋課長補佐が説明)

質疑応答

藤本委員 審議会の統合は良いことと思う。

狩野委員 同じ委員でなければ、統合する必要はない。地域包括支援センターについて話し合うために、別の協議会を設置したはず。

高橋課長補佐 こういう形にしたいと示せる時期がきたら、再度、ご意見を伺う。

会長 これまでの意見交換、情報交換、ご提言に感謝し議事を終える。

6 閉 会 15 : 30